

# パソコン講座合同役員会

平成 20 年 12 月 16 日

出席 A = 内田・館石 B = 和田・市川 C = 広瀬 D = 原・下田 HP = 木下  
公民館 = 林 北地区 = 井上 東地区 = 野口

本会議より、各グループ新旧のグループ長が出席されるため自己紹介を行った。

C については、現グループ長の多嶋田さんが急病のため新グループ長の廣瀬さんが両方を兼ねる

## 1.2 1 年度のパソコン講座について（公民館主催講座）

サポートクラブについて～各グループの現状と意見

A = 夜の講座はやらない。やむを得ない場合は他のグループのサブとして協力是可以。

現役が多いので土日の講座を行いたい。平日の講座はできない。（4～5人しか集まらないため）

土日については他の館の講座も引き受けることは可能。

B = 現在4人の会員がいるが、来年度は1人が退会となる予定。20年度に新メンバーを入れることを目標にしてきたが、メンバー増加はならず。21年度は解散になる。

夜間の講座については下記の2案を提案。

1 案 毎回、夜間講座の前にメンバーを集め行う

2 案 年間を通して夜間ができる人を募集し行う

夜の相談会についてはリピーターが2名いるので、存続させたい。

C = 夜の講座はやらない。活動の拠点となる館を決めてその講座をすべて担当するというのはいかがでしょうか。その館との話し合いでどうしても夜間をとということであれば検討の余地はある。公民館以外への移動はきつい。特に北地区については移動が厳しいと感じている。

Bグループの1案である夜間のメンバー募集については、各グループやり方に個性が出ているので、合同で講座を行うのは難しいのではないかと。

D = 北地区で行うものについてはすべての講座を引き受ける。夜間は引き受けたくはないが年に1回くらいならやむを得ない。

決定事項 = Bグループは今年度いっぱい解散とする

## 2 1 年度講座予定案より日程・テーマの検討

館より予定案を二つ提示。

1 案 = すべての講座をバラバラに組み、同じ館で講座が連続しない日程

2 案 = 公民館・北地区館長よりPCの移動が多いと故障のリスクが高まるので同じ館で連続して行うことはできないかという提案があり、二つの講座を連続して行う日程（もし故障してしまった場合講座自体の開講が難しくなる）

サポートクラブの総意として夜間講座はなくしてほしい

公民館・北地区は夜間講座を残し、東地区においては夜間講座を日曜講座に変更するという案を提案。次回検討へ。

サポートクラブより。講座数を減らすということはあるのか

もし、講座数を減らすとなると各館 1 講座の減で 12 講座から 9 講座になる。提案については館に持ち帰り検討する。

講座の日程・担当については、土日はA、平日はC Dとして各館への移動はやむを得ないのではないかという意見が大方であった。

決定事項 = 次回（12月25日）までに今回の意見を各グループ・各館話合ってくる。

日程のたたき台については再度、館側が作ることとする。

内容について

同日に二つの講座を行う場合は、ワードとエクセルのようにソフトが違う講座にしてはどうか。理由は、講座の中でソフト内の設定変更（例・フォントの種類や文字の大きさ）が行われていて次の講座までの短い時間内での設定確認・変更は難しい。（サポートクラブ）

主催館ではあえて同じソフトの講座を組んだ。設定変更の手間を減らすため

決定事項 = 内容については日程が決定したあとに再度検討することとする

## 2.その他

ワードの設定が元に戻ってしまう。現在4台に不具合あり。

現在、公民館で講座開催中のため終了後に対応を考える。

パソコン入門のテキスト、新メンバー用に2冊欲しい。A・D

東地区に1冊あり。もう1冊についても探す。

ボランティア養成講座について。クラブから養成講座はやらないのか という質問あり。

以前やったような養成講座は今後できないと思う。お金をかけないでクラブと市が協力して行う養成講座を考えていければと思う。

次回会議 12月25日（木） 午後6時より

東地区文化センター 2階 第3集会室